

キャラクター名 フラン
プレイヤー名

シンドローム	ソラリス ウロボロス	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	旅人
オプション		年齢	500歳くらいかしら。	性別	魔女なんだから、女ですわ。
覚醒	憤怒	衝動	殺戮	初期侵食率	50%
出自	突然の覚醒	経験	旅	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	1	0	0			1	行動値	6
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	6
精神	3	1	0			4	戦闘移動	11
社会	3	0	0			3	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	2		調達	3	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
Dバスター	射撃	7r+10		18		9+9(18)
Eバスター	射撃	11r+12		22		10+12(22)+2D
SLブレイカー	射撃	7r+12		88		10+18+60(C値2)+2D

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
思い出の品		ロイス			
ルーシィ (メモリー)		対象	感情(pos)	感情(neg)	消費
		賢者の寶石 (レネゲイドジェム)	P	N	
		プランナー	P 好奇心	N 無関心	
		ソラ	P 連帯感	N 生意気	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	12	残り財産P:	6

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	-						
効果:	人間の姿をとる。							
オリジン:レジェンド	5	2	マイナー					
効果:	正体を現す。							
C:ウロボロス	3	2	メジャー					
効果:	C値 □LV							
無形の影	1	4	マイナー					
効果:								
影の武具:ハンドレットガンズ	5	3	マイナー					
効果:	LV+5(□1)の射撃武器を作る。							
原初の赤:ブルータルウェポン	3	4+1	メジャー					
効果:	攻撃力+ [LV×3]。非暴走時D□2							
トランキリティ	5	3	メジャー					
効果:	【精神】の判定をダイス [LV+1]							
虚なる軍団	1	4	メジャー				100	
効果:	範囲(選択)とし、ダメージ+2Dする。							
オーバードーズ	1	3	メジャー				100	
効果:	組み合わせたエフェクトのLV+2							
原初の白:マシラのごとく	3	4+2	メジャー				80	
効果:	攻撃力+LV×10。判定D□5							
アクアウィターエ	1	10	オート				120	
効果:	復活エフェクト。							
原初の黒:時の棺	1	10+2	オート					
効果:	自動失敗にする。							
原初の虚:ゴッドウィンド	1		オート				120	
効果:	自動成功を打ち消す。							

14世紀の魔女狩り時代に生まれたレネゲイドビーイング。魔女として裁かれた少女たちの無念と憤怒がレネゲイドに投影された。少女たちは、魔女として捕まったのであれば、お望み通り魔女として人々への復讐を願い、それがフランのアイデンティティであった。しばらくは周囲の人間たちへと理不尽な暴力の限りをつくし、ジャーム化一歩手前まで来ていた。(つまりそれまでは衝動に身を任せて殺戮の限りをつくしていた) そんな暴走の最中、一人のオーヴァードと出会い、その者の手によって鎮圧された。そのオーヴァードが、フランの監視と世の中を生きるための術を教えるとして、フランを旅の従者として迎える。フランは当初は反抗したものの、魔女狩りの土地を離れ、魔女狩りの時代が終わると同時に暴力的な思考は落ち着いてきていた。

フランはそのオーヴァードを「師匠」と呼び、「師匠」は気付けばフランの前から去っていた。それからは、一人で師匠と歩んだ旅路と、師匠と歩まなかった旅路を歩き、世界を旅して師匠を探している。

その最中、当時FHのプランナーと出会い、なぜか一方的に排除の対象にされ、昔の魔女狩り時代を思い出し、プランナーのプランを木っ端微塵にする暴力の限りを尽くす。それから、FH(プランナー)と本格的に対立していたことから、UGNにスカウトされ、UGNイリーガルとなる。

UGNに所属するといっても、帰属意識はなく、いつでも離れて良いと思っている。ただ離れる理由ときっかけがないだけ。(FHからプランナーが離れた現在では、対プランナーとしての役割も無いという考え)

基本的に利己のかつ欲求に弱く、楽な方へと流されがちで、傍観者であろうとする。そして、自分を善ではなく悪寄りの存在であると認識している。また、500年前から人間を見てきた者として、「人間は弱く、脆く、残忍で悪辣だ。全くもって救いはない」という意識は強い。そのため、人間を守ろうとする思いは強い。過去とアイデンティティから、弱者、とくに少女を守ろうとする意思は強い。また、セカンドは今まで見たことかが無い存在であるために知的好奇心はある。(シナリオ上どうなるかわかりませんが、協力するきっかけはセカンドに対する興味が高いということ)

